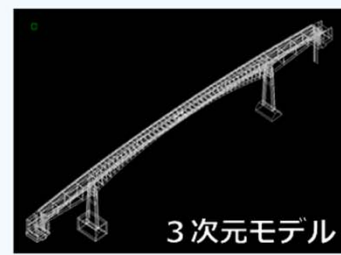
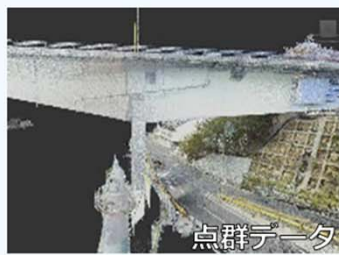


- 橋梁の状態を把握するため、デジタル技術を活用した計測（①3次元測量による計測、②ひずみ計・変位計による計測）に着手
- 今年度は、「笠戸大橋（下松市）」「沖家室大橋（周防大島町）」の2橋で実施

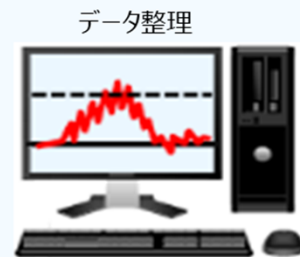
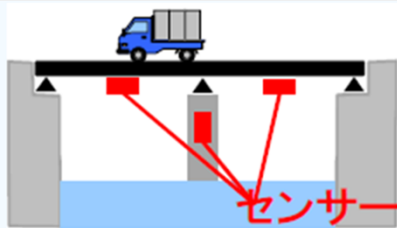
特殊橋等の定期計測

① 3次元測量による計測

現地調査の公開内容



② ひずみ計・変位計による計測



損傷箇所の早期発見・早期対応

【将来】《AIによる損傷予測》

■ データの蓄積



損傷予測

11月29日（月）公開の対象橋梁

【笠戸大橋】

路線名	県道笠戸島公園線
架橋箇所	下松市大字笠戸島
架橋年	1970年（昭和45年）
橋種	鋼橋、コンクリート橋
橋梁	476.0m



【沖家室大橋】

路線名	県道白木漁港佐連線
架橋箇所	周防大島町大字沖家室島
架橋年	1983年（昭和58年）
橋種	コンクリート橋
橋梁	380.0m

